

佐渡部vol.6

なぞときルール用紙



1

内容確認

まずはキット内容を確認しましょう。足りないものがある場合は sado.uiturn@gmail.comまでご連絡ください。

- ◆クリアファイル ◆ルール用紙 ◆オープニングストーリー
- ◆A5謎 ◆A4緑の紙 ◆封筒（地図・A4紙1枚）

2

準備

皆さんの手元にはA5サイズの謎が1枚あるはずです。その謎をイベント当日までに解いてください。A4緑色の紙は当日に使います。

封筒は当日指示があるまで決して開けないでください。



3

当日

皆さんの解いたA5謎が当日大きな役目を果たします。当日不参加にならないよう体調管理を十分気を付けてください！全員参加で謎解きに参加しましょう！

今まで佐渡ビンゴや佐渡のBefor/Afterクイズなど、参加された方同士が交流できることを考えてきました。今回はオンライン上でどれくらい心通わすことができるか、そこで企画したのが参加者全員で挑む謎解きです。少しでも共通の楽しい時間が過ごせますように。私たちも楽しみにしています。



佐渡UIターンサポートセンター
熊野・猪熊

OPENING STORY

オープニングストーリー

久しぶりの佐渡への帰省。いつも通り佐渡汽船のフェリーに乗った君。髪がべたついても潮風は気持ちいい。今回の帰省は何を食べようか、いつもと違う楽しみが待っているだろうか・・・そんなことを考えながら両津港へ降り立った。・・・

が、フェリーから出てきたのは君のほか数名。フェリーの中には子どももお年寄りもたくさんの方がいたはずだ。みんなどうして降りてこないんだろう。よく見ると、いつもの待合室やお土産屋がない。確かに佐渡汽船に乗って佐渡へ着いたはず・・・。不思議に思っていると一匹のとんちぼが。二足歩行で歩くとんちぼをじっと見ていると「あれ？おめ、おらが見えておるんか？あー、たまに間違っあつち側の降り場から降りるもんがおるんだ。」と、とんちぼが話しかけてきた！とんちぼによると、あの世とこの世の間の降り場に降りてしまうことがあるらしい。「え？どうやったら元に戻るかって？佐渡島に眠るお宝を探すことだ。金塊じゃない、金よりもずっとずっと価値があるもんだ。それを持つと生涯幸せになるっちゅうもんだすけ、がんばって探せよ。あ、ちなみに1時間以内に探さんと戻れんしな。」

そう言っるとんちぼは消えていった。周りを見ると同じように途方に暮れている人たちがいる。みんなそれぞれ「謎」と書かれた紙をもっていた。どうやら「謎」はそれぞれ違うらしい。それと「知恵を出し合い導き出された場所へ行け」と書かれた紙。君は他の人に話しかけ、力を合わせてこの不思議な佐渡島からの脱出を試みることにした！！



謎 1

井天火穴ム

答. ? ? ? ? ?

謎 2

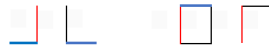
□からしりとりで繋げ。



答. ? ? ? ? ?

謎 3

る	せ	ず	き
の	ぼ	か	た
ん	み	あ	う
ぱ	な	ち	が



答. ? ? ? ? ?

謎 4

しぞ = さど

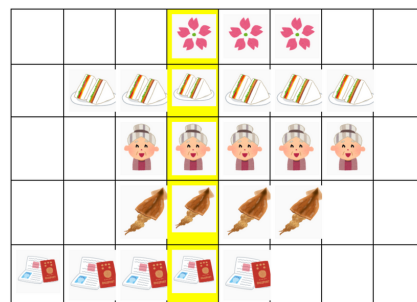
らみ = やま

のとき

さなうる =

答. ? ? ? ? ?

謎 5



答. ? ? ? ? ?

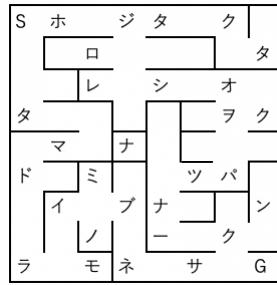
謎 6



組み合わせて
3つの漢字を
作れ

答. ????

謎 7



SからGまで最短
ルートを辿り、
曲がった箇所
の文字を読み。

答. ??????

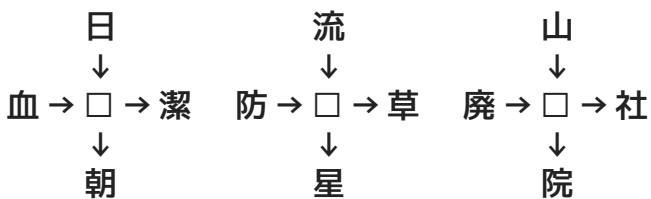
謎 8

大会 + 草案 = 体操 観賞 + 関節 = 小説

角煮 + 奔走 + 亭主 =

答. ????

謎 9



□に当てはまる漢字は？

答. ????

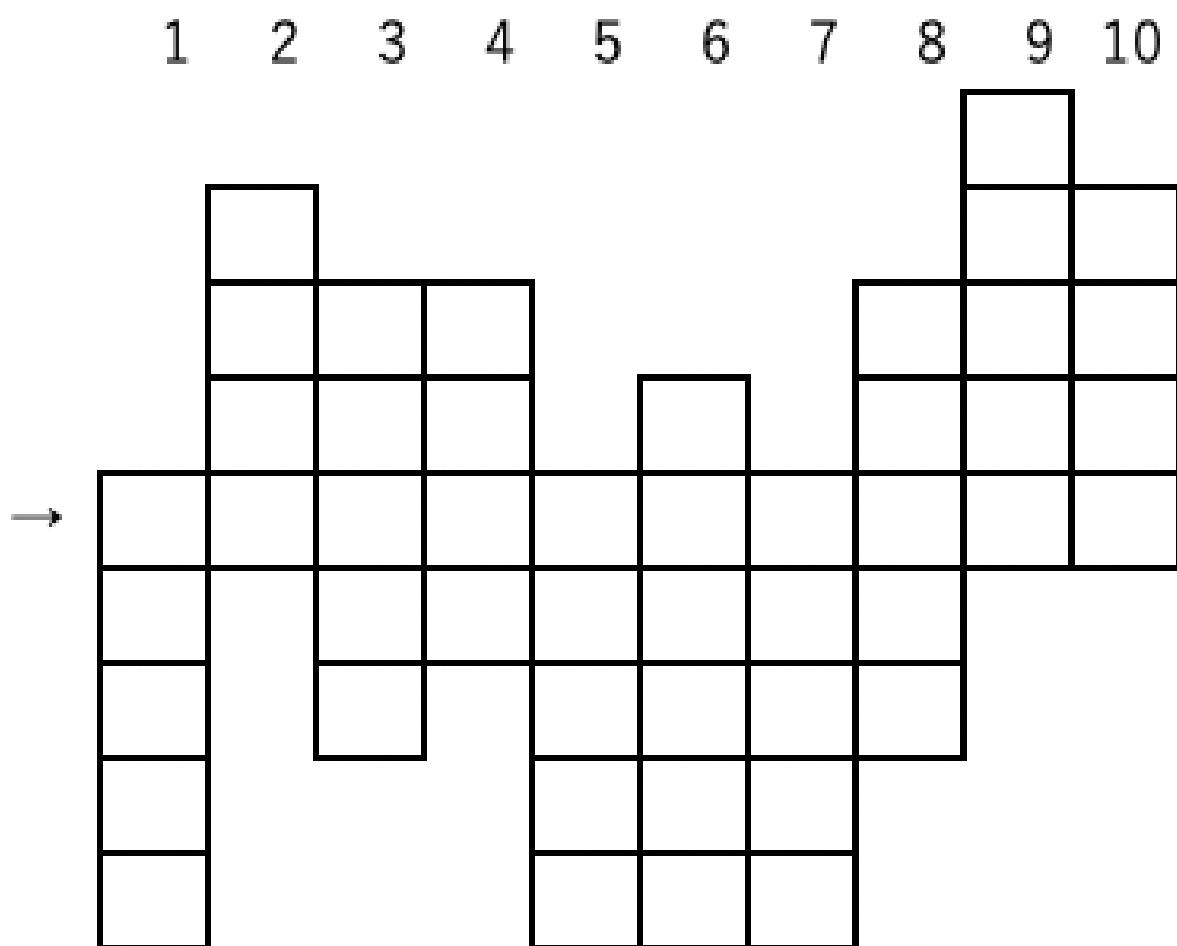
謎 10

ひらめきの必要がない問題です。

だきっちひゃらめ

答. ??????

知恵を合わせて 導き出される場所へ行け



おめでとう！大正解・・・？

よし、これで元の世界の戻れる。

標高1172m。佐渡島最高峰の金北山にある金北山神社に到着した。この世とあの世の間でもここからの眺めは最高だ。金より価値あるものってこの景色のことだろうか。

すると、「あ、あれを見て！」

声のする方を見ると1枚の張り紙が。

よくぞ、ここまでたどり着きました。全員の協力なくしてはこの道のりは超えられなかったでしょう。しかし、真に価値があるものは、そう簡単に手に入りません。なぜなら、これを持つ者は生涯幸せでいられるというものですから！



二つ亀

熊野神社

入崎海水浴場

金北山神社

両津港

姫崎灯台

佐渡金銀山

うさぎ寺

人面岩

岩首昇竜棚田

赤泊港

小木の湯

ENDING STORY

エンディングストーリー

「友情！」と叫ぶとあたり一面光に覆われた。眩しくて目をつぶっているとガヤガヤと人声がして目を開けた。

「ここは・・・？」君たちは顔を見合わせた。

そこは君たちが降り立った佐渡汽船両津港。

時計を見ると、あのとき到着したまさにその時間だった。

「夢・・・だったのか？」誰かが呟く。

「いや、夢じゃないよ。だって私たち、謎解きをした仲間になってるじゃない。」

夢のような世界、だけど夢じゃない。今この瞬間、君たちは友情を手に入れた。

今度、佐渡で出会った時は、きっと初めましてじゃないで挨拶になるでしょう！！！！

HAPPY
END !

